

※記載例

あくまで一例であり、必ずしもこのとおり記載する必要はありません。
審査資料として用いますので、できる限り具体的に記載してください。

受付番号	
------	--

※ この欄は協会で記入します。

様式第1号（第3条関係）

補 助 金 交 付 申 請 書

第 号
平成〇〇年〇〇月〇〇日

（公社）ひょうごツーリズム協会理事長 様

住 所 神戸市中央区下山手通5-10-1
団 体 名 〇〇〇〇商工会
代表者名 〇〇 〇〇 印

平成30年度において、観光人材モチベーション向上等支援事業を下記のとおり実施したいので、補助金200千円を交付願いたく補助金交付要綱第3条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 事業の内容及び経費区分（別記）
- 2 事業の着手予定年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日
事業の完了予定年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日
- 3 添付書類

様式第1号の2（第3条関係）

誓約書

暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団排除に協力するため、下記のとおり誓約します。

なお、誓約事項に関し、（公社）ひょうごツーリズム協会が行う一切の措置に異議なく同意します。

記

- 1 条例第2条第1号に規定する暴力団又は同条第3号に規定する暴力団員に該当しないこと。
- 2 暴力団排除条例施行規則（平成23年兵庫県公安委員会規則第2号）第2条各号に掲げる者に該当しないこと。
- 3 間接補助事業を行う場合にあっては、上記1又は2に該当する者に対して間接補助金を交付しないこと。また、業務の一部を第三者に行わせようとする場合にあっては、上記1又は2に該当する者をその受託者とししないこと。
- 4 知事が、上記1、及び2を確認するため、必要な事項を兵庫県警察本部長に照会すること、及び当該照会に係る回答の内容を他の補助事業における暴力団等を排除するための措置を講ずるために利用し、又は兵庫県公営企業管理者及び兵庫県病院事業管理者に提供することについて、異議を述べないこと。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

（公社）ひょうごツーリズム協会理事長 様

住 所 神戸市中央区下山手通5-10-1
団 体 名 〇〇〇〇商工会
代表者名 〇〇 〇〇 印

補助事業計画書

1 概要

事業名	〇〇〇〇事業
目的	<p>※交流人口拡大を支える観光産業の人材育成、定着等を目的とする地域の主体的な取組</p> <p>〇〇の現状が〇〇となっているため、〇〇に対して〇〇が必要である。そのため、〇〇が〇〇を行うことで〇〇を図る。</p>
テーマ ※該当箇所に〇印をつけてください	<p>① 人材確保・生産性向上につながる各種取組</p> <p>② 観光事業関係者のモチベーション向上に向けた各種取組</p> <p>③ 観光事業関係者を対象とした各種研修会の開催</p>
事業実施期間	<p>平成〇〇年〇月〇日～平成〇〇年〇月〇日</p> <p>※補助事業の対象経費として認められるのは補助金交付決定日以降の経費になります。</p>
具体的な事業内容	<p>【全体事業の内容】</p> <p>※事業概要をできるだけ詳しく記載して下さい。</p> <p>旅館業界に触れる場の少ない大学生、短大生及び専門学校生を対象とし、業界の基礎知識から、女将や20代就職者による旅館の仕事の現状、そして旅館で働く魅力を伝えるセミナーを開催する。</p> <p>県内だけでなく、近隣府県の大学、専門学校に旅館関係者が出向いて幅広く兵庫の旅館業を伝える場とする。</p> <p>また、同時にインターンシップの募集受付を行い、やる気のある学生の申込を促す。</p> <hr/> <p>【今回の補助金の申請対象の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇株式会社の講師を〇〇へ派遣し、講座を開講する。 <p>●第1回</p> <p>①実施日数：〇日程度</p> <p>②実施場所：〇〇〇</p> <p>③対象者：〇〇大学3回生</p> <p>④内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 旅館業界について イ 女将による紹介 「自慢します！私の職場」 ウ 若手職員による紹介 「旅館業について若手社員が感じるやりがい」 <p>●第2回</p> <p>.....</p>

<p>過去の 実施実績</p> <p>※該当箇所に○印 をつけてください</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無</p> <p>→「有」の場合、実施年及び概要を記載(※既存の実績報告書等の添付でも可)</p> <p>○○事業</p> <p>(1) 実施期間 平成○○年○月○日～○月○日</p> <p>(2) 場 所 ○○○○</p> <p>(3) 事業内容 ○○を対象とし、○○○を実施 等</p>
<p>期待される 効 果</p>	<p>※従業員のモチベーション向上、従業員の定着率の向上、地域経済への波及効果(宿泊客数の増加など)などの目標を記載(出来るだけ数値化して記載してください)</p> <p>(1) セミナー参加者○○人</p> <p>(2) セミナー参加者のうち、インターンシップ申込者○○人</p>

(注) 事業内容がわかる企画書・図面等があれば添付願います。

2 推進体制の概要

(1) 団体概要 (※定款・規約、役員名簿、構成委員名簿等を添付ください)

【団体の目的】

○○○○のため

【構成員】

別紙参照

【その他】

- ① 法人格の有無 有 ・ 無
- ② 基本財産・資本金 ○○ 千円
- ③ 消費税納税義務 有 ・ 無

(2) 事業展開に関する外部有識者・他の団体・事業者等との連携状況等

連携先	代表者名	連携内容・役割
○○大学 ○○学部	○○○教授	講師派遣
○○株式会社	○○ ○○	講師派遣
○○株式会社	○○ ○○	企画・運営

(3) 本件問合先 (※事業内容や経費について協会より問い合わせる際のご担当者様)

職・氏名	○○ ・ ○○ ○○○
連 絡 先	TEL ○○○-○○○-○○○○○
	FAX ○○○-○○○-○○○○○
	e-mail ○○@○○○○○

補助金収支予算書

1 収入の部

(単位:千円)

科 目	予 算 額	摘 要
自己財源	174	
補助金	200	観光人材モチベーション向上等支援事業
協賛金	100	
合 計	474	

※ 他から補助金を受ける場合は、摘要欄に相手方を記載して下さい。

2 支出の部

(単位:千円)

科 目	項 目	予 算 額	摘 要
補助対象経費	謝金	〇〇	50
	旅費	〇〇	50
	庁費	会場設営費	100
	委託費	〇〇業務委託分 (〇〇株式会社)	200
	小 計		400
補助対象外経費	備品購入費	〇〇	30
	食糧費	〇〇	20
	消費税	会場設営費及び 委託費分	24
	小 計		74
合 計		474	

※ それぞれの経費区分に沿って積算内訳書を作成・添付して下さい。

<留意事項>

注1) 参加費等収入がある場合、当該収入相当額は補助対象外経費に計上してください。

注2) 消費税納税義務者で、当該補助金に係る仕入れに係る消費税等相当額がある場合は、補助対象外経費に記入すること。